

石巻市グリーン購入再開における文具等取扱事業者説明会

# グリーン購入および調達基準の解説

モノの選び方で世界を変える

---

公益財団法人 日本環境協会  
グリーン購入ネットワーク（GPN）事務局  
深津学治

TEL03-5642-2030

e-mail [gpn@gpn.jp](mailto:gpn@gpn.jp)

## 石巻市がグリーン購入に取り組む背景

- 平成17年に「石巻市グリーン購入推進に関する要綱」（平成20年改訂）を策定し、グリーン購入を実施
- 東日本大震災以降、グリーン購入活動が停止
- 全国の地方公共団体の他、宮城県内の市町村でもグリーン購入を実施
  
- 平成28年度から、グリーン購入活動を再開
- 平成28年度石巻市環境基本計画等への位置付け

# グリーン購入を普及するためのネットワーク (グリーン購入ネットワーク)



第16回審査員奨励賞の石巻市



ニュースレター



子ども向け啓発冊子

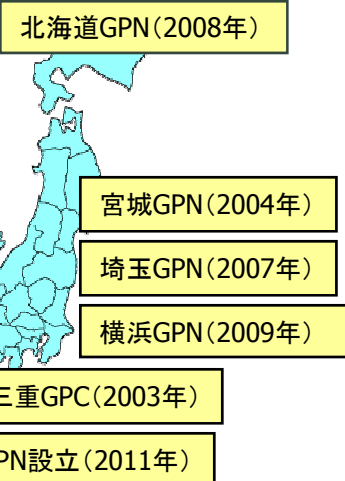
## 情報収集

- 19分野の購入指針
- 環境配慮製品の総合サイト



グリーン購入の  
普及を図る  
地域拠点(地域  
ネットワーク)

## 仲間づくり



## スキルアップ・啓発



フォーラム・セミナー、研修会の開催

# 実務支援の実施概要

目的	グリーン購入及び環境配慮契約の取組の支援
対象	地方公共団体
支援内容	支援団体の要望に対応（調達方針の作成等）
支援方法	<p>実務支援者が訪問し、現状や課題を把握した上で、担当者、関係部署等と協議し、他団体の事例を紹介しながら、導入・発展に向けたプロセス、取り組みを支援する。</p> <p>実務支援者...支援の過程でアドバイスをする識者 (地域グリーン購入ネットワーク、EMS審査人等)</p> <p>期間中、2～3回程度の現地訪問と必要に応じて電話やメール等でのやり取りを行う。</p>
期間	10～12月（平成27年度）

# 1. 概論（グリーン購入とは）

# グリーン購入を推進する仕組み（グリーン購入法）

- 環境に配慮した製品やサービスを優先的に購入する仕組みとして、グリーン購入法が2001年（平成13年）から施行されています。
- 地方公共団体は、努力義務となっていますが、調達方針の策定や調達目標の設定とともに、調達の実施が求められています。
- グリーン購入法では21分野270品目が対象となっています。

## 1. 努力義務

環境物品等への需要の転換を図るための措置を講ずるよう努める。（第四条）

## 2. 調達方針の作成

環境物品等の調達の推進を図るための方針を作成するよう努める。（第十条）

## 3. 調達目標の作成

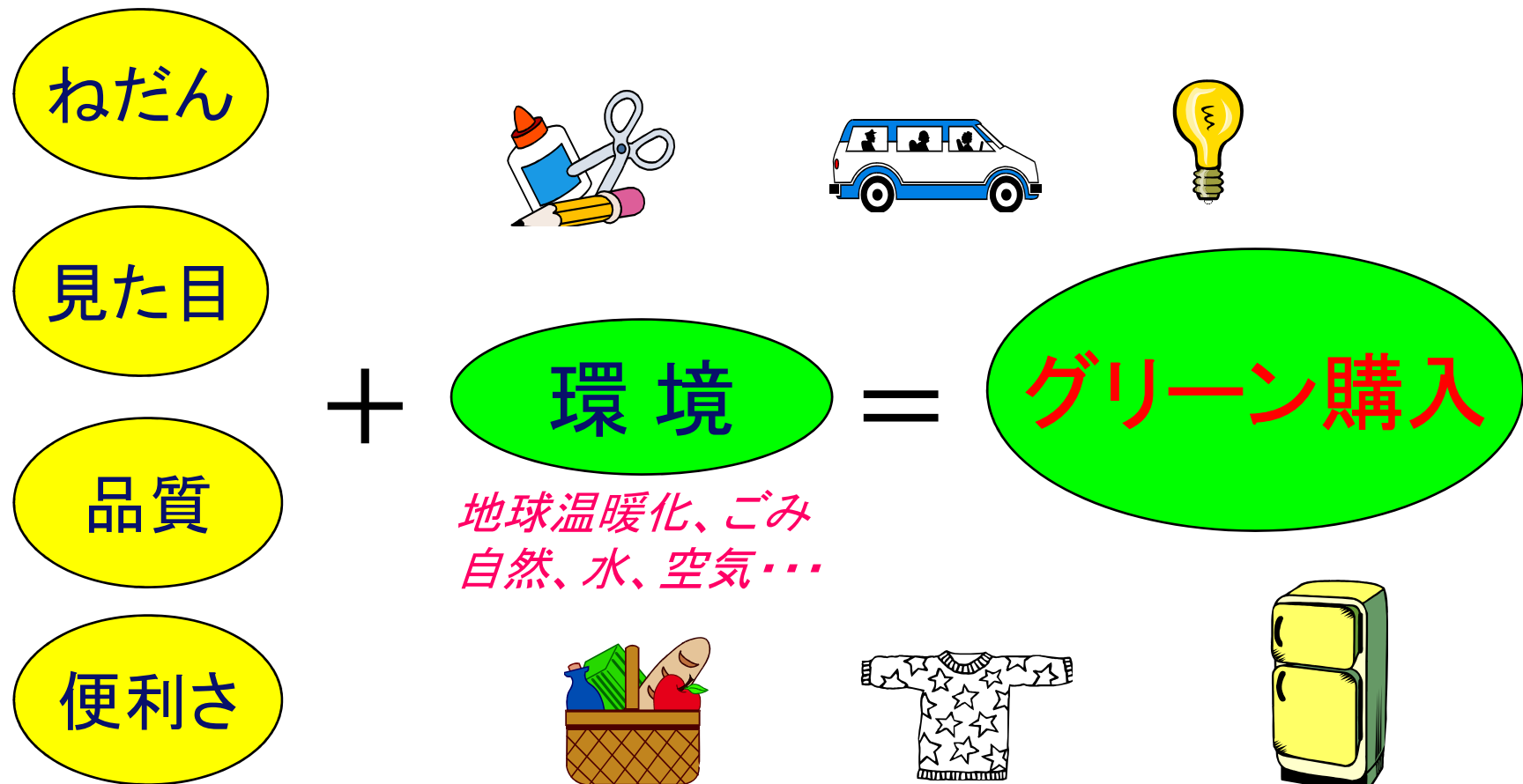
環境物品等の調達の推進を図るための方針を作成するよう努める。（第十条）

## 4. 調達の実施

当該方針に基づき、当該年度における物品等の調達を行う。（第十条）

## ものの選び方を見直す、それが【グリーン購入】

- ものの「使い方」や「捨て方」の工夫に加え、「選び方」を変えることにより、製品製造時や使用時、廃棄時など、ライフサイクル全体の環境負荷削減につながります。
- **値段や品質、便利さに、「環境」という視点を加えた、ものの選び方が「グリーン購入」です。**



# 毎年早くなっているアース・オーバーシュート・デー

## アース・オーバーシュート・デー

人類による地球資源の消費量が、地球が1年に生産できる量を超えてしまった日

➡ 私たちは、約4ヶ月間、将来使う資源を前借りして生活しています。

私たちの家庭生活に置き換えて考えた場合、  
4ヶ月を借金で暮らす生活が持続可能でしょうか？



1980年代以降のアース・オーバー・シュート・デー

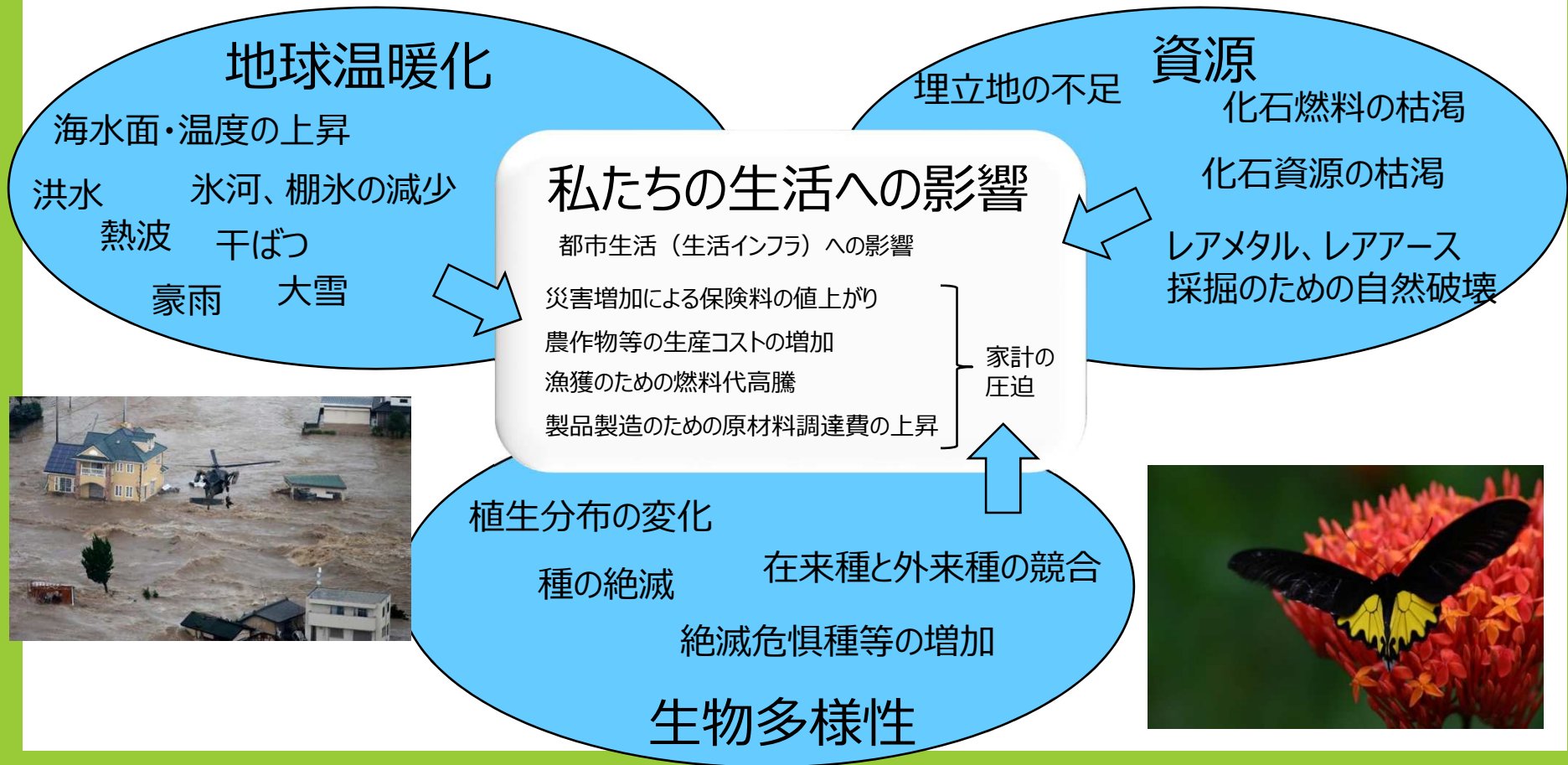
1986年	12月31日
1995年	11月21日
2010年	8月21日
2013年	8月20日
2015年	8月13日





# 持続不可能な社会（消費と生産）による影響

- 私たちの暮らし方は、**持続不可能**なものです。私たちのこれまでの社会（消費と生産）のあり方の結果、地球温暖化や資源枯渇、生物多様性の喪失など、自然環境への影響が現れてきています。
- 自然環境への影響は、**しっぺ返し**のように、私たちの生活にも深刻な影響を及ぼし始めています。

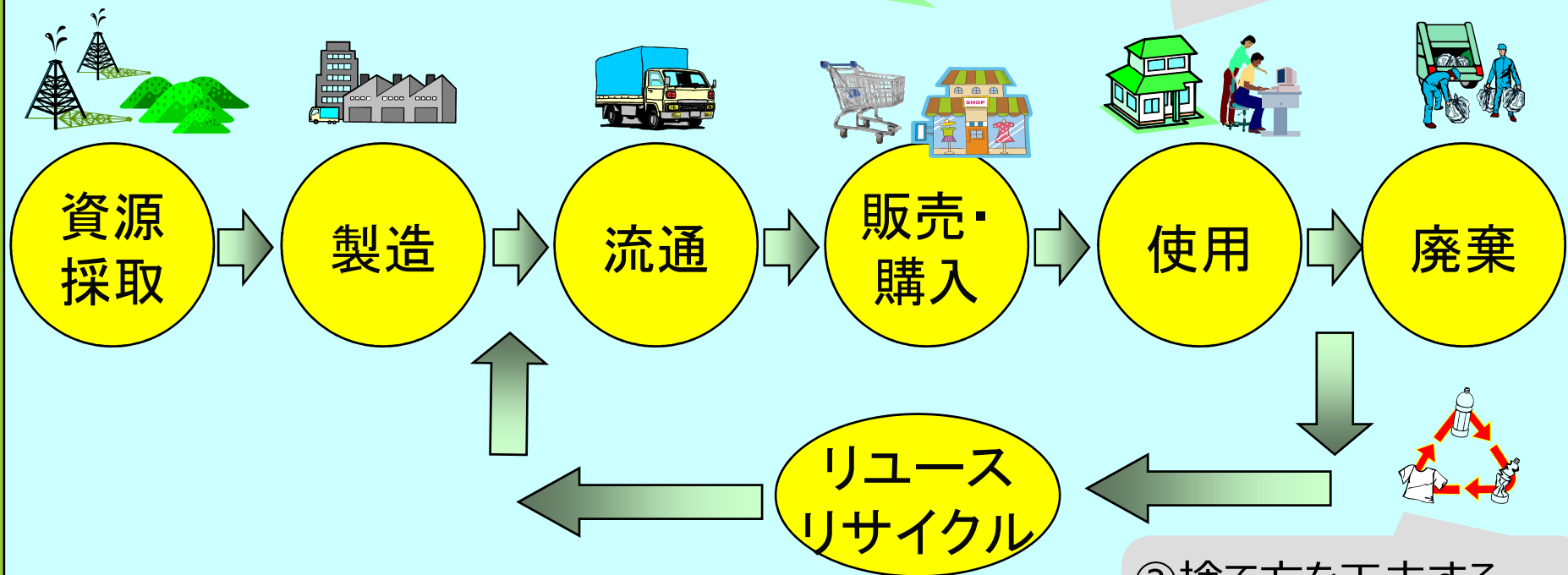


## (石巻に暮らす) 私たちに何ができるのか？

- 私たちは、①使い方の工夫や②捨てる工夫により、ものを大切に使い、エネルギー消費量やゴミの量等を減らすことができます。そして、③**選び方（買い方）を工夫する**ことによって、さらに環境への負荷を減らすことができます。

### ③選び方（買い方） を工夫する

- ①使い方を工夫する
- ・節電・節水
  - ・長く（上手に）使う



- ②捨てる工夫する
- ・リユース
  - ・ゴミの分別・リサイクル

## 選び方を変えることによる効果（製造時の省エネ）

- 私たちが毎日、口にする「水」。環境負荷の小さい「水」とは、どんな水でしょうか。
- ミネラルウォーターは採水地からの輸送やボトルの製造・充填・冷蔵等により、私たちが口にするまでの間に、多くのエネルギーを消費しています。
- 「水」は私たちが消費する際にエネルギーを消費しないため、地球温暖化とのつながりは見えにくいですが、「水」の選び方（買い方）を変えることで、大きな効果が得られます。

### ミネラルウォーター（国産）

500ml

183g-CO<sub>2</sub>



### ミネラルウォーター（外国産）

500ml

239g-CO<sub>2</sub>



水道水

500ml

0.169g-CO<sub>2</sub>

## 選び方を変えることによる効果（使用時の省エネ）

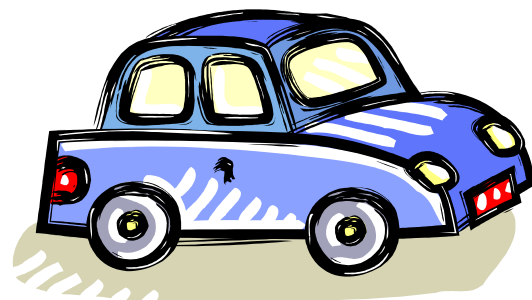
- 私たちの生活に欠かせない「自動車」。走行時に排出されるCO<sub>2</sub>は、自動車のライフサイクル全体で排出されるCO<sub>2</sub>の60～80%を占めることから、エコドライブ（走行時の環境配慮）が大切です。
- しかし、走行時にエコドライブをしても限界があります。より効果的に走行時のCO<sub>2</sub>を削減するには、そもそも燃費のよい自動車を選択することが大切なのです。

### A車

1,800cc

燃費38.0km/l

205万円～



### B車

1,300cc

燃費30.0km/l

189万円～

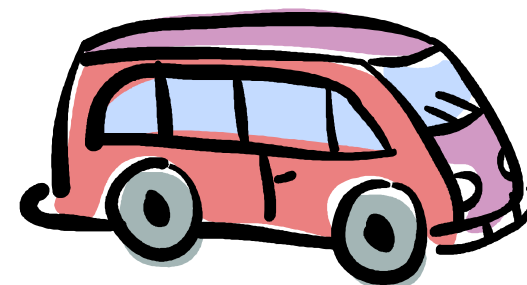


### C車

1,300cc

燃費18.0km/l

99.9万円～



## 選び方を変えることによる効果（廃棄時のゴミ削減）

- マーキングペンやボールペン、テープのりや修正テープなど、文具にも詰替品が多くあります。
- 毎回本体を購入するよりも、詰替品を購入することで、本体を長く使えるほか、廃棄するゴミの量も削減できます。また、詰替品の購入は、コスト削減にもつながります。



### 蛍光ペンA

本体：157円

カートリッジ：84円（2本組）



### 蛍光ペンB

本体：105円

インキ：367円

10本分チャージ可能



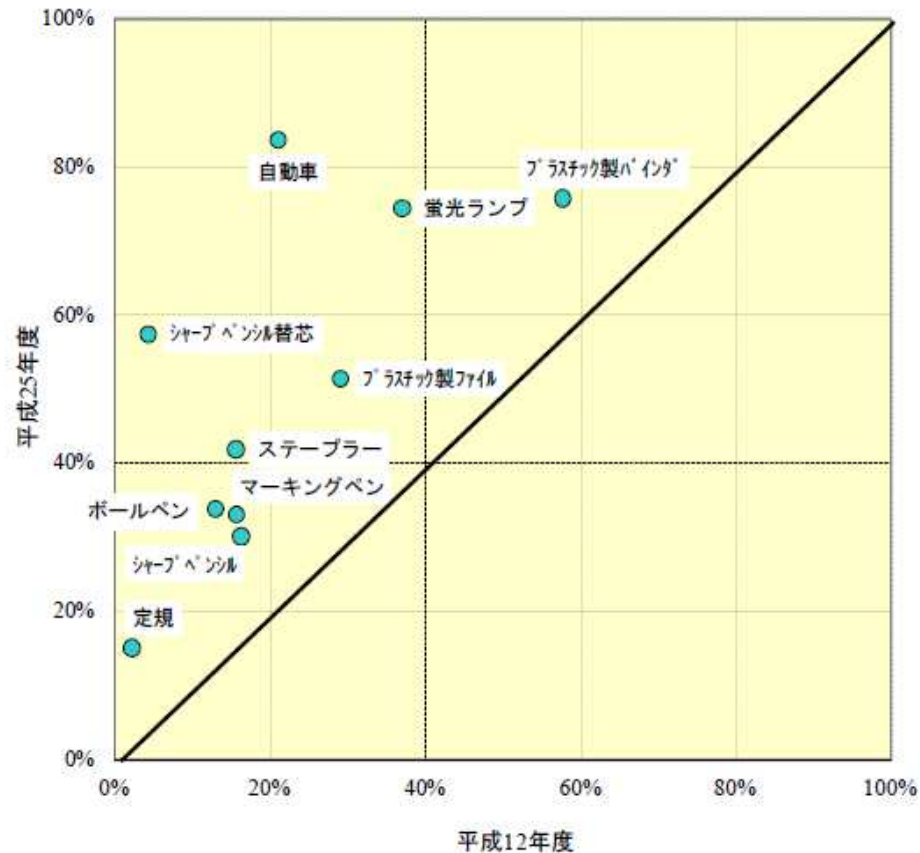
インキを補充できない

### 蛍光ペンC

本体：105円程度

## グリーン購入の取り組みによる市場占有率の変化

- グリーン購入は、**市場を環境配慮型へ誘導**することができます。
- グリーン購入法の施行前後（平成12年度と平成25年度）の市場占有率の変化をみると、自動車（20%から80%強）や蛍光ランプ（40%弱から80%弱）など、多くの品目で市場占有率の増加が確認できています。



## グリーン購入の意義と役割

- 私たち購入者が、環境に配慮した製品を優先して選ぶことにより、CO2排出量やゴミの量を削減するだけでなく、それらを製造し、販売する**事業者を応援**することにつながります。
- たった一人がグリーン購入しても、製造事業者や販売店は変わりません。私たちみんながグリーン購入を実践することで、販売店や製造事業者に購入者としての「意思」を伝えることができ、**市場を環境配慮へ誘導**することができます。
- 地域では、地方公共団体の購入が、地域経済や事業者・市民へ与える効果は大きく、**地方公共団体が積極的にグリーン購入に取り組むことにより、事業者の環境配慮が促され、環境配慮型製品が購入しやすい環境の整備にも貢献します。**



## グリーン購入基本原則（グリーン購入の基本的な考え方）

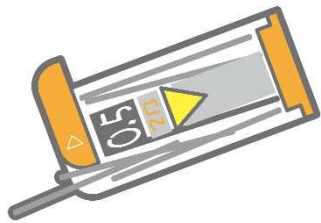
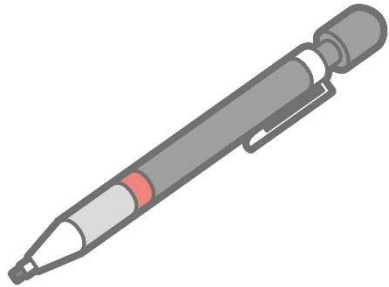
### <グリーン購入とは>

購入の必要性を十分に考慮し、  
品質や価格だけでなく環境のことを考え、  
環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを  
環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入すること

1. **必要性の考慮**（買う前に、ほんとうに必要かどうか考えよう）
2. **製品・サービスのライフサイクルの考慮**  
（環境にやさしいモノを選ぼう）
3. **事業者の取り組みの考慮**（環境にやさしい企業から買おう）
4. **環境情報の入手・活用**（環境情報をよく見て買おう）



## 「環境にやさしい製品」の具体例



### 環境配慮ポイント④ リサイクルされたもの



プラスチック部分にリサイクル材料を使用することで、**資源の有効利用**に貢献します。

### 環境配慮ポイント⑥ 繰り返し使えるもの



ボールペンの替え芯やマーキングペンのインキ等、消耗品を交換・補充できるものを選ぶことで、筆記具本体を繰り返し使用でき、**資源の有効利用**につながります。

# 「環境にやさしい製品」の考え方

- 私たちは、以下のように、資源採取から廃棄までの製品ライフサイクルにおける多様な環境負荷を考慮してつくられた製品を選ぶことが大切です。



## 2. 石巻市の調達基準の解説

# 石巻市 グリーン購入調達方針

## 対象組織

市長、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会及び議会

## 対象分野

紙類、文具類、オフィス家具等、画像機器等、パソコン等、オフィス機器等、家電製品、照明器具、エアコンディショナー、自動車、消火器

## 調達基準

当該年度のグリーン購入法の判断の基準を満たしていること等

グリーン購入法 基本方針（平成28年2月）

<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>

# 参考となる環境ラベル・表示

分野	品目	参考となる環境ラベル・表示
紙類	コピー用紙	<p>【表示例】</p>  
文具類	文具・事務用品	
自動車	貨物自動車（軽・中量）	 



グリーン購入法適合製品やエコマーク取得製品の情報の検索  
「エコ商品ねっと」 <http://www.gpn.jp/econet/>

## 3. 小売店の役割

---

# グリーン購入における小売店の役割

## 1. 製品の環境情報の提供

- 私たちがグリーン購入しようとする際、製品の環境情報（環境ラベル、グリーン購入法適合、リサイクル材料の使用率など）は不可欠です。
- 製品カタログやパッケージ、ホームページに情報がある場合もありますが、**小売店からの適切な情報提供は、購入者からの信頼を得ることができ、購入者へグリーン購入を促す**ことにつながります。

## 2. 購入者（とりわけ新任担当者）の支援

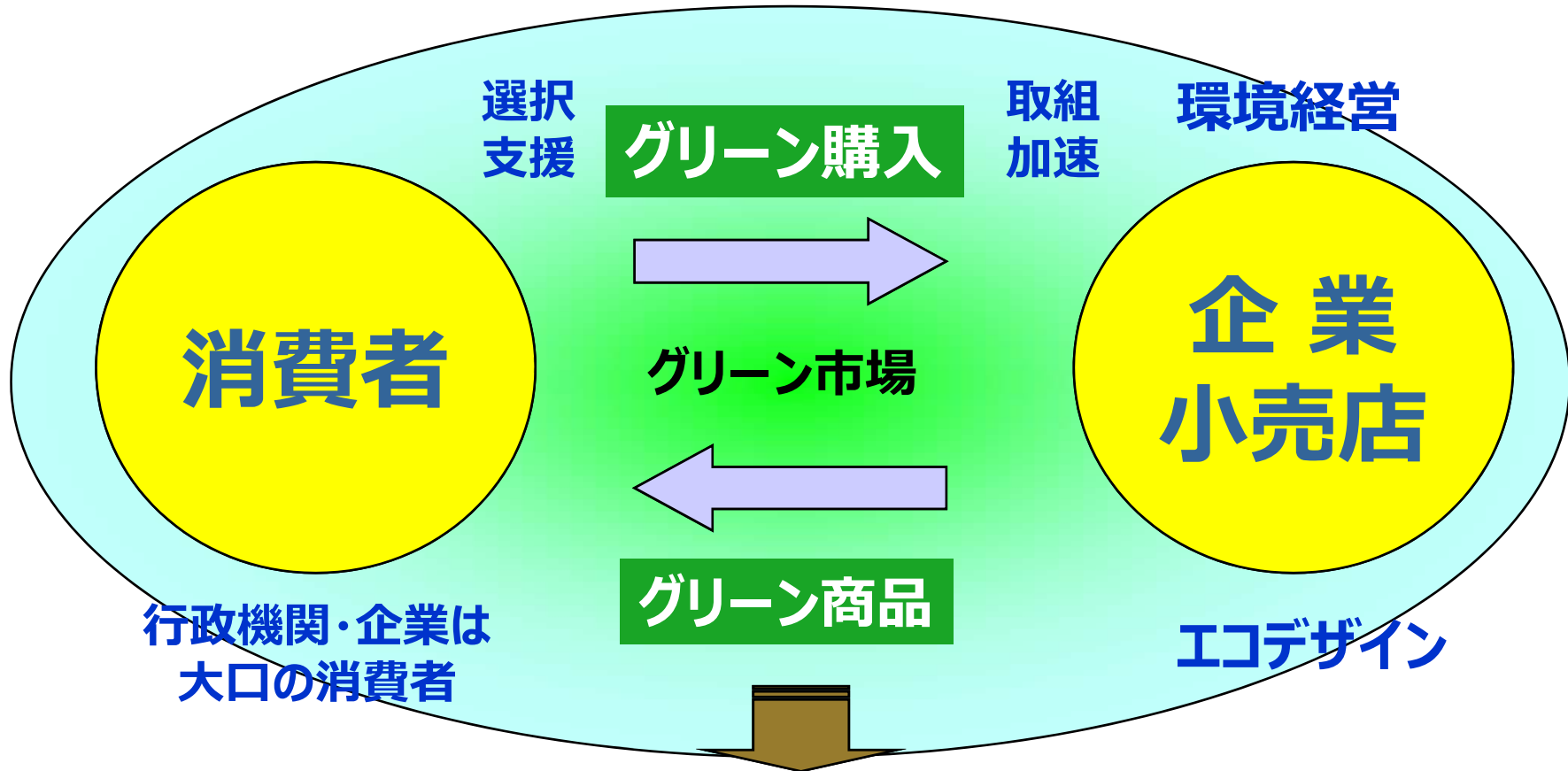
- 地方公共団体は、2～3年ごとの人事異動により、担当者が替わることがあります。
- 製品の環境情報やグリーン購入に精通することにより、**購入者から大きな信頼を得る**ことにつながり、地方公共団体の担当者をリードすることができます。

## 3. 購入実績の集計、報告

- 地方公共団体がグリーン購入を実践する上での課題の一つが、「実績把握」です。
- 購入者が自らの発注量を把握し、集計することが理想ですが、それが困難な場合、小売店が販売実績を報告できると、円滑なグリーン購入の実施が可能となり、小売店への評価が高まることとなります。

# グリーン購入が企業を動かし、社会を変える

市場を通して 企業・小売店の環境経営・商品開発を促進する



環境と経済の両立・持続可能な経済社会を構築



最後に・・・

グリーン購入は、“円(¥)の投票”

一人の百歩より 百人の一步



グリーン購入ネットワーク事務局

- ・[www.gpn.jp](http://www.gpn.jp)
- ・TEL.03-5642-2030
- ・FAX.03-5642-2077
- ・Mail: [gpn@gpn.jp](mailto:gpn@gpn.jp)